

(別紙4(2))

事業所名 ピアッツァ桜台 グループホーム

目標達成計画書

作成日: 平成 27 年 9 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	42	食事を楽しむことが出来る支援	食事は利用者の楽しい時間であり、利用者の重度化が進み、調理の手伝いが難しくなっているので、利用者の能力に合わせた後片付け等をお願いし、検食しながら、料理の味や彩り、盛り付けに工夫を凝らし、利用者の食べる楽しみに繋げていく。	食事は、利用者の力の発揮や他の利用者や職員との関係づくりしていくために大切な時間であるので、台所を活用し、利用者と職員が献立を考え、ゆっくり時間をかけて食事作りに取り組み、利用者の作る喜びと、食べる楽しさを味わえる支援に取り組んでいく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のを記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。